

これは赤紙(召集令状)のコピーです

八十年前の一九四一年十二月八日は、日本がハワイの真珠湾に奇襲攻撃をかけ、アジア・太平洋戦争に突入した日です。戦争中、天皇の詔勅(命令)により、この赤紙一枚で愛する息子・夫・恋人が戦場に駆り出され多くの命が失われました。この戦争で中国や東南アジアの人々二、〇〇〇万人が、日本人も兵士をはじめ広島・長崎での原爆投下や各地の空襲などで三〇万人が犠牲になったのです。

二度と戦争を起こさせないために、このチラシを配布して訴えています。

注意 ○此令状ノ裏面ヲ熟讀スベシ

徵集年

到着日次		第 日	
臨時召集令状 静岡縣静岡市新通五丁目 豫備役陸軍兵救軍曹 松 永重吉 右臨時召集ヲ令セラル依テ左記日時到着地ニ參著シ 此ノ令状ヲ以テ當該召集事務所ニ届出ツヘシ			
到着日時	昭和 年 月 日	到着地	豊橋市中部第十一部隊營内
召集部隊	中部第十一部隊	静岡縣隊區司令部 	
乗車(船)等級	自 靜岡 驛 至 豊橋	運賃	參等
急行料	金 貨	税金	一四一三ノ

後拂證ニ關シテハ該證裏面注意書ヲ參照スヘシ

いのち
生命を生みだす母親は生命を育て
生命を守ることをごみまします

憲法 9 条 「改正」に反対します

2021年 12 月 8 日 武器はいらぬ核もいらぬ 平和を守る全国母親連鎖行動

80 年前に始まったアジア太平洋戦争

今日 12 月 8 日は、80 年前に旧日本軍がハワイの真珠湾を奇襲攻撃し、それまでの日中戦争からアジア・太平洋戦争に全面突入した日です。国内外に多くの犠牲を払って敗戦となった 8 月 15 日とともに、忘れてはならない日です。

日本は戦後、再び戦争の惨禍を繰り返さない、被害者にも加害者にもならないと非戦の誓いをし、現在の平和憲法を作りました。ところが今、国会では先の衆議院選挙で、改憲を望む勢力が発議に必要な 3 分の 2 の議席を大きく超えました。

憲法 9 条変えて、「戦争する国」へ？

2015 年に多くの国民の反対を押し切って「安保法制」が成立し、自衛隊は海外で米軍と共に軍事行動ができるようになりました。しかし、自分の国が直接攻撃を受けていなくても、アメリカなどの同盟国が攻撃された時に武力行使すること（集団的自衛権行使）は憲法違反との批判が強かったため、法律に歯止めがかかり、これまでの軍事行動は後方支援などに限られてきました。

自衛隊を憲法に明記する？

改憲を望む人たちは、この歯止めをなくすために 9 条を変え、自衛隊を憲法に明記して、海外で自由に武力を行使し、場合によっては先制攻撃（「敵基地攻撃」）もできるようにしたいと考えているのです。本当にそれで良いのでしょうか？

このままでは、海外で戦争するだけでなく、武器も自由に作り、自由に輸出して、軍需産業が大儲けする、まさに軍事大国になってしまいます。国民の自由・人権・暮らしが脅かされることになります。多くの国民が自衛隊に求めることは、災害救助の仕事です。

真の平和は武力でなく、平和外交で

中国など近隣諸国の脅威が叫ばれています。武力で平和が守れないことは、歴史が証明済みです。軍事力に頼っているのは際限のない軍拡競争になってしまいます。またぞろ、戦前のように戦争への道をたどることにつながりかねません。現代は核兵器が加わって破滅的な恐怖です。

憲法に基づいた政治と、

子どもたちに平和な未来を！

日本を軍事大国にさせず、子どもたちに戦争のない平和な社会を手渡すために、

できることから行動しましょう！
憲法 9 条を守りましょう！



いのち 生命を生み出す母親は いのち 生命を育て いのち 生命を守ることをごぞみます

連絡先 静岡県母親大会連絡会 静岡市葵区春日 2-9-1 Tel&Fax 054-253-6081